

メールソフト設定マニュアル

Windows Live メール

Version 2009 手動設定(POP)

Windows版 Windows Live メール メールの新規設定の手順です。

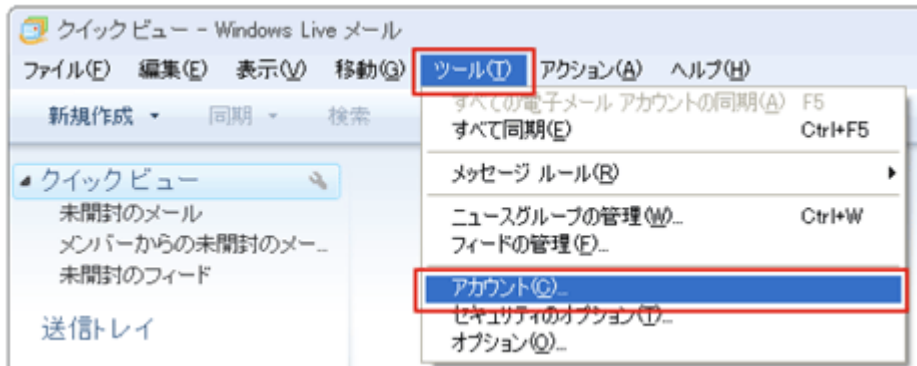
■ 設定の前に

この設定は自動設定を行うため、あらかじめインターネットに接続されている状態で行ってください。

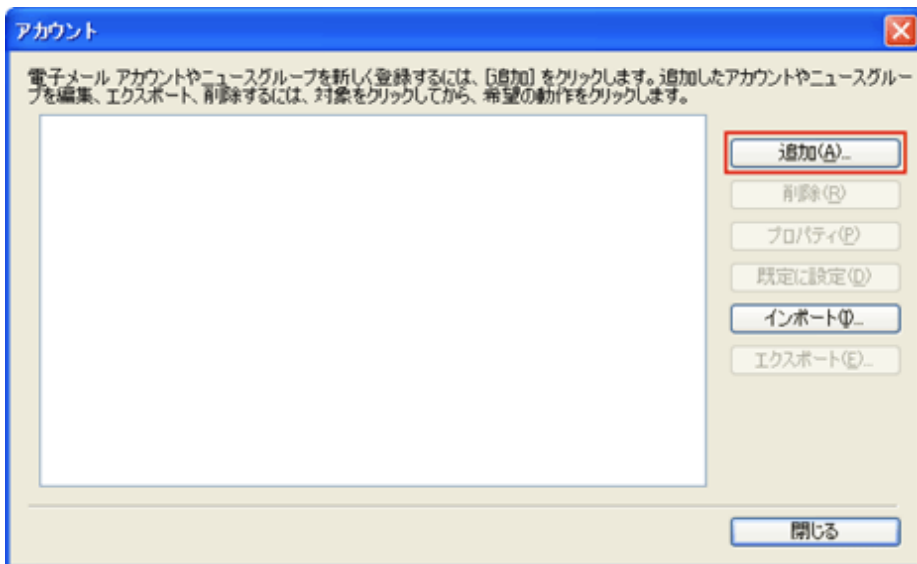
設定にはメールアドレスやパスワード等のメールの基本情報が必要です。

新規設定

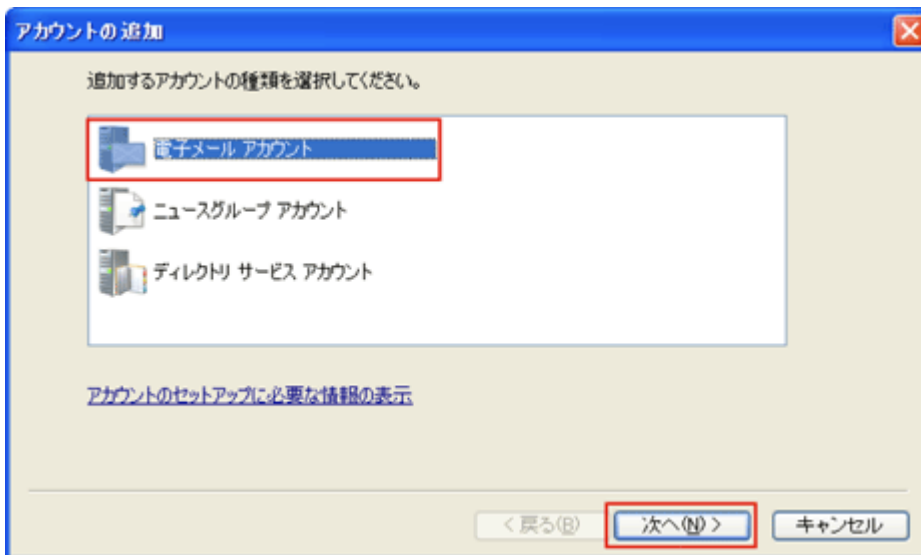
Windows live メールを起動します。



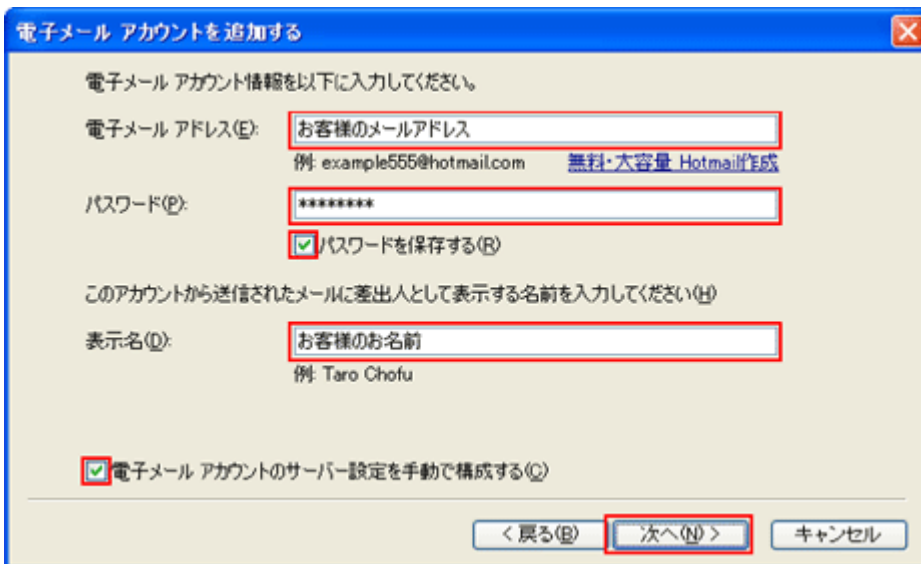
「ツール」から「アカウント設定」を選択します。



「追加」をクリックします。



「電子メールアカウント」を選択し、「次へ」をクリックします。



電子メールアドレス	お客様のメールアドレス
パスワード	メールパスワード
パスワードを保存する	チェックする
表示名	お客様のお名前
電子メールのアカウントのサーバー設定を手動で構成する	チェックする

を入力し「次へ」をクリックします。

電子メール アカウントを追加する

電子メール サーバーの情報について

受信サーバー情報

受信メール サーバーの種類(M) POP3

受信サーバー(Q): 受信メールサーバー ポート(P): 110

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(L)

ログインに使用する認証(Q): クリア テキスト認証

ログイン ID (電子メール アドレスと異なる場合)(L):
お客様のメールアドレス

送信サーバー情報

送信サーバー(Q): 送信メールサーバー ポート(P): 587

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

送信サーバーは認証が必要(Q)

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

受信サーバーの種類	POP3
受信サーバー	受信メールサーバー
ポート	110
ログインに使用する認証	クリア テキスト認証
ログインID	お客様のメールアドレス
送信サーバー	送信メールサーバー
ポート	587
送信サーバーは認証が必要	チェックする

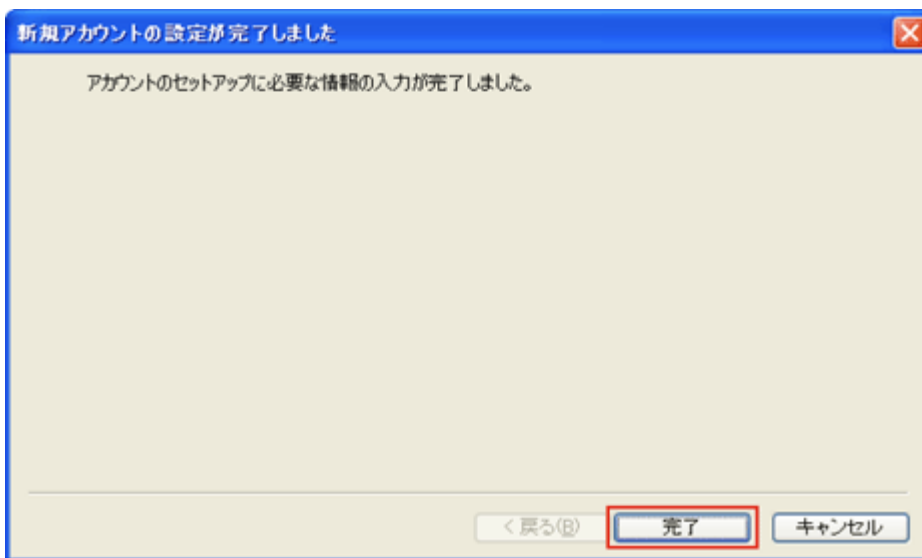
メールサーバでは、SSL（暗号化）にも対応しております。

下記表をご参考にして、お客様のご希望に合わせて設定してください。

	暗号化	プロトコル	サーバ名	ポート番号
受信	なし	POP3	mail.u-pa.jp	110
	あり	POP over SSL	mail.u-pa.jp	995
送信	なし	SMTP	mail.u-pa.jp	587
	あり	SMTP over SSL	mail.u-pa.jp	465

を入力し、「次へ」をクリックします。

* STARTTLSにも対応しております。



「完了」をクリックして、設定画面を閉じます。

設定は以上です。